

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

事務事業名		桜川市加工施設管理事業		事業区分		担当	
政策体系上の位置付け		新規/継続		継続		事務事業No. 050101000809	
総合計画の施策名		単独/補助		単独		所属課	
政策名		0501 農業の振興		主要事業		050101 農林課	
施策名		05 魅力と活力のある産業社会づくり		市長マニフェスト			
基本事業名		01 農業の振興		未来PJ事業		グループ 農政G	
基本事業名		01 農産物生産物の高付加価値化		合併建設計画事業			
財務会計上の位置付け		事業期間		単年度繰返し (年度~)		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	
予算科目		一般会計					
会計		特産物振興事業					
款							
項							
目							
事業							
細							
01							
06							
01							
03							
03							
00							

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度から、指定管理者(大和加工食品技術研究会)と協定を結び維持管理を委託している。 ジャムなどの瓶詰め製品と、チーズケーキ、カステラ等の菓子類を加工し、直売所や道の駅等で販売を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 担当者が行う業務の内容 年度協定の締結 5年間の協定期間に伴い、協定期間更新の手続き事務(H23~27) 指定管理料の支払い 施設の修繕(10万円以上)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> 管理運営についての協議 事業実績報告の受理 指定管理料の支払い 	管理運営に関する協議	h	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
<ul style="list-style-type: none"> 桜川市加工施設 	建物の面積	m ²	67.38	67.38	67.38	67.38	67.38
	敷地面積	m ²	495.87	495.87	495.87	495.87	495.87
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
<ul style="list-style-type: none"> 施設が適正に維持管理される。 	管理者の事業達成度	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	期間限定 総投入量	
		(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)		
投入	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	200	200	200	150	150
	事業費計(A)		千円	200	200	200	150	150
量	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人		
	述へ業務時間	時間	10.00	10.00	10.00	10.00		
	人件費計(B)	千円	29	29	29	29	29	
トータルコスト(A)+(B)		千円	229	229	229	179	179	

		27年度事業費実績(千円)		28年度事業費予算(千円)	
事業費の内訳	13 委託料	200		13 委託料	200
	合計	200		合計	200

(4) 当該年度の実施内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する <ul style="list-style-type: none"> 主要事業 市長マニフェスト 未来PJ事業 合併建設計画事業 			

事務事業名	桜川市加工施設管理事業	事務事業No.	50101000809	所属課	農林課
-------	-------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? ・平成7年度に新たな特産物としてゆず栽培を奨励した(旧大和地区でゆずの苗木を配布した)経緯から、雨引小学校敷地内一角の駐在所跡地に、平成12年度に国補事業で加工施設を建設し、ゆず等の加工を販売を行ってきた。現在は、23年度より指定管理者制度を導入し、管理の効率化及び経費の削減となった。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? ・地域からは、すばらしい施設であるから、もう少し販売実績が上がればいいという意見がある
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ・市内の加工施設ということで、農産物加工品の製造販売は、地産地消に結びつく
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ・敷地及び建物は市の財産となっているため妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない ・管理者は最善の努力をし、維持管理を行っており、これ以上の向上余地はない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ・指定管理者を廃止した場合、維持管理を市で行わなければならない、経費が増加する。また、地産地消の推進にも影響が出る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない ・指定管理制度を導入しているためこれ以上の手段はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ・平成23年度より指定管理制度を導入したため事業費は削減となったが、指定管理料を20万円支出していることから、今後加工品の販売実績が上がれば、減額することができる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である ・指定管理施設となったため、これ以上の削減余地はない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	他県からの視察研修等もあり、今後も積極的に関係機関との情報交換等を通じて生産性の向上を図り、ジャムを始とした加工品のPRを積極的に続けることにより売り上げの向上が見込める。少しずつではあるが販売実績も上がってきていることから、販売実績が今後向上していけば、事業費の更なる削減も見込める。																		
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> </table>	成果	向上				維持				低下	○					削減	維持	増加
成果	向上																		
	維持																		
	低下	○																	
		削減	維持	増加															
・加工品がジャム類であることから、最近は類似品が多く出回り、なかなか売れる製品でなくなってきた。 ・加工品の販売額を向上させるため、イベントでのPR活動を行い認知度、イメージアップを図る。	(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑨ コスト削減優先度評価結果 ⑥																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>